

様式第 2 号（第 8 条関係）

審議会等会議録

会議の名称	加須市総合教育会議
開催日時	令和 3 年 8 月 2 0 日（金） 9 時 0 0 分から 1 0 時 5 0 分まで
開催場所	本庁舎 3 階 庁議室
議長氏名	大橋 良一 市長
出席委員	大橋 良一 市長 渡邊 義昭 教育長 福田 孝夫 教育長職務代理者 遠藤 康江 教育委員 猪股 富美子 教育委員 秋山 哲也 教育委員 山本 俊一 教育委員（7 名）
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 報 告 （1）前回会議録について ※今回の会議録署名委員について （2）「SDG s」の今後の取組について （3）ICT教育について 4 議 題 （1）公立学校適正規模・適正配置についての意見交換 （2）その他 5 閉会
会議資料 の名称	・次第 ・総合教育会議名簿 ・前回議事録（写し） ・報告 1－1 本市のSDG s（持続可能な開発目標） の推進について ・報告 1－2 施策ごとのSDG sにおける17の国際 目標の対応一覧 ・報告 1－3 広報かぞ8月号掲載記事「SDG s」 ～国際社会の一員として貢献を～ ・報告 2－1 ICT教育について ・報告 2－2 1人1台端末の活用事例 （ICT導入前と後の比較） ・報告 2－3 加須市立小・中学校における端末活用の ルールについて ・資料 1 元和小学校の児童増加に伴う普通教室・放課 後健全育成室の確保について

	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2 元和小学校児童数及びクラス数の見込み ・資料3 元和小学校放課後児童健全育成室の児童推移 ・資料4 元和小学校 令和7年度以降の教室及び放課後児童健全育成室確保のための施設整備案 ・資料5 大越小学校の複式学級における児童の生活・学習について ・資料6 大越小学校 複式学級に係る児童数推移 ・資料7 令和4年度加須市立樋遣川幼稚園の運営について
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	なし
傍聴者の数	なし
説明者の職・氏名	政策調整課長 柿沼 順 こども保育課長 野本 朋子 教育総務課長 石井 幸子 学校教育課長 刑部 香織
事務局職員職・氏名	副市長 角田 守良 総合政策部長 萩原 利一 こども局長 小泉 雅広 生涯学習部長 江原 千裕 学校教育部長 中里 孝 政策調整課長 柿沼 順 こども保育課長 野本 朋子 教育総務課長 石井 幸子 学校教育課長 刑部 香織
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第 3 号（第 8 条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局	【開会】
市長	【あいさつ】
事務局	<p>【傍聴について】</p> <p>この会議は法律により原則公開となっているが、今回は傍聴人なしである。</p> <p>報告（1）前回の会議録について 前回会議の会議録を配布したのでご確認をお願いしたい。 今回の署名委員は、名簿順で秋山委員をお願いしたい。</p>
各委員	了承。
事務局	会議の運営要綱の規定により、会議の進行は市長が行うと定められており、市長に議事の進行をお願いしたい。
市長	報告（2）SDG s の今後の取組について報告を。
政策調整課長	（報告 1 - 1 から 1 - 3 について説明）
市長	SDG s について教育委員会事務局として学校での取り組みなど考えはあるか。
学校教育課長	<p>目標 2 番「飢餓」をなくすための取組事例として、学校ファームの活用による食育を行っている。</p> <p>目標 3 番「保健」の取組事例として健康診断を含め、総合学習等での福祉体験から「すべての人に健康と福祉を」という目標で行っている。</p> <p>目標 4 番「教育」は質の高い教育をということで、一人一人深い学びの視点からの授業改善を目指し特に ICT 機器を活用して今年度から実施している。</p> <p>目標 10 番「不平等」なくす取り組みは、道德教育の充実、いじめ防止など具体的に取り組んでいる。</p> <p>目標 11 番「都市」では、住み続けられるまちづくりとして、防災訓練や中学生を対象とした防災ノートの活用などにより防災意識の向上に取り組んでいる。</p> <p>目標 13 番「気候変動」については、理科での学習の他、環境科学国際センターを利用して環境について学習している。</p>

	<p>目標16「平和」17「実施手段」に共通する取り組みとして、学校応援団と連携した活動、ボランティア活動等の充実を図っている。</p> <p>今後も一つ一つの取り組みを充実していきたい。</p>
市長	<p>目標1の貧困対策については何かあるか。</p>
学校教育課長	<p>「就学援助」として保護者に対して取り組んでいる。</p>
猪股委員	<p>SDGsについて広報かぞ8月号に掲載される前に市民活動している方たちに聞いてみた。普段から高い意識を持って活動している方たちだが、SDGsについてよく知る方は少数であった。8月号の記事を見ると、SDGsは「エコ活動」だと短絡的に捉えられてしまう可能性がある。SDGsは単なるエコ活動ではなく、まちづくりそのものであることを周知してみてはどうか。いろいろな目標があるため、エコ活動以外の視点でシリーズ化してはどうか。さらに、SDGsの目標達成に向けた取り組みをしている企業や学校などを紹介すると、SDGsに対する意識も芽生えると思う。</p> <p>SDGsに関しては「持続可能な開発のための教育」が新学習指導要領に位置付けられおり、SDGsの達成の担い手育成が大きな目標になっている。「加須市の教育」の中で各学校の教育目標や学校像などが紹介されているが、ぜひSDGsの視点での学校の教育目標や取り組みを紹介してほしい。また、各学校のホームページ上でもSDGsのコーナーを設け、それぞれの学校の取組事例を保護者も含めて広く市民に発信することも大事ではないか。</p> <p>SDGsは、将来を担う子供たちが主体的に取り組まなければ意味がないと考える。例えば、SDGsのキッズリーダーの育成など、子供たちが積極的に参加できる仕組みや仕掛けづくりが必要ではないか。また、活動を通じて、子供たちが社会的な課題を解決する力を育めるのではないかと思う。</p> <p>加須市では、個人、学校、民間企業等の連携によるSDGs推進ネットワークなどは存在するか。</p>
政策調整課長	<p>SDGsを推進する組織はまだ作られていない。まず、広報紙への連続掲載などSDGsの周知から始め、市民や事業者等との話し合いの場を設けられる状況になれば、推進組織の設立などを検討していきたい。</p>
遠藤委員	<p>施策ごとのSDGsにおける17の国際目標の対応一覧について修正を検討していただきたい。</p>

<p>政策調整課長</p>	<p>施策1の健康づくりの推進は、目標4の教育、目標6の水・衛生にも関連すると考える。</p> <p>施策7の生活の安定・安心の促進は、目標6の水・衛生にも関連すると考える。</p> <p>施策8の水害対策の強化は、目標4の教育にも関連すると考える。</p> <p>基本目標2の未来へつなぐ人を育むまちづくりの施策は、全ての施策を目標10の不平等にも関連すると考える。</p> <p>施策17の幼児教育の充実は、保健師も関わるため目標3の保健に関連すると考える。</p> <p>施策35の公害のない生活環境の確保は、エネルギーユーザーも関わるため、目標7のエネルギーにも関連すると考える。</p> <p>配布した一覧表は総合振興計画上の施策を大まかにまとめたものであるが、ご指摘いただいたような視点で取り組みが網羅されているか再確認させていただく。</p>
<p>市長</p>	<p>市の事業をSDGsの目標に関連付けることについて、いろいろなご意見をいただきながら、市としてこの事業は何を中心に行うのか、目標や目的が多岐に渡る場合はその中で最も重要なものは何かを考え整理したものである。</p>
<p>山本委員</p>	<p>SDGsはこれからの問題として大変重要であること、加須市はこれまでも実践していたことがあるということを再確認した。</p> <p>私は学校の立場で申し上げるが、子供たち一人一人ができることと、学校としての取り組みを分けて行うべきではないかと考える。学校で目標の17項目全てを実践することは非常に難しいため、加須市ではこの目標に取り組んでいる、この学校では今年はこの目標を中心に取り組んでみてはどうかなど、一つずつ実践していくことが大変重要なことではないかと考える。</p>
<p>秋山委員</p>	<p>一つ一つの目標について深く掘り下げていくことは時間の問題もあり難しいのではないかと。例えば、目標13の気候変動をよくするためには、目標7のエネルギーと目標12の生産・消費がどのように密接に関わるのか、同様に目標4の教育と目標1の貧困がどのように密接に関わるのかなど、横のつながりについて考えてみることも面白いのではないかと。思う。</p> <p>一覧表の修正提案として、目標16の平和について、施策19の生涯学習の推進・芸術文化の振興、施策20の</p>

	<p>ポーツ・レクリエーションの振興も加えていただきたい。例えば、関係が思わしくない国同士が芸術文化やスポーツ交流により関係を改善していくことも必要ではないかと考える。</p>
<p>市長</p>	<p>委員の皆様から様々なご意見やご質問をいただいた。 SDGsは、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されるが、開発目標というとは何か新たなものを作るようなイメージになってしまうが、猪股委員のご意見のようにまちづくりそのものではないかと考える。まちづくりにとっても、一人一人の生活にとっても重要な要素になっていくのではないかと思う。 SDGsは、加須市の様々な事業の中で一つの要素であるため、今後も取り上げていく必要がある。</p>
<p>市長</p>	<p>(3) ICT教育について報告を。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(報告2-1から2-3について説明)</p>
<p>福田教育長職務 代理者</p>	<p>6月に教育委員による学校訪問をさせてもらった。小・中学校1校ずつ、普段のICTを活用した授業を見学させてもらった。5分程度であったが子供たちは熱心に取り組んでいた。その中で、使用方法がわからずに戸惑っている子供もいた。 先ほどの説明の中で、ICT活用推進校として市立小・中学校のうち4校で進めていると報告があった。また、市立各小・中学校にICT支援員を月2日配置しているとのことであった。これは子供たちの支援はもちろん、先生方の研修も含めて支援員を活用するということだが、月2日間、支援員が学校に行って支援すると捉えてよいか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ICT支援員が月2日学校に行き、児童・生徒、教職員を支援するということである。</p>
<p>教育長</p>	<p>端末の活用ルールについて考えていかなければならないところだが、昨日、東京都知事が、学校の休校を依頼するという報道があった。その場合、埼玉県も可能性がないとは言い切れないため、休校になった際は、端末の貸し出しができるか担当に確認したところ、今、業者の方から貸出用機材が不足しているとの情報が入っているとのことであり、そうなる学校での授業も行いつつ、端末を使用した自宅でのオンライン授業も必要になるため、ICT活用の方法など早急に検討しなければならない。そのことも含め、8月24日(火)に臨時校長会を開いて、この端末</p>

	<p>のことについて、多様な対応ができるよう指示していきたいと考えている。</p> <p>この1、2週間の中で、さらに大きく変化すると思われるため、ご承知おきいただきたい。</p>
市長	<p>6月議会でW i F i 機能がない家庭にはW i F i ルーターを貸し出し、環境を整備するということがどうなっているのか。</p>
学校教育課長	<p>6月議会では濃厚接触者になった児童・生徒のうちW i f i 環境がない家庭にW i F i ルーターを貸し出すための予算について承認をいただいている。</p> <p>これまでも、貸し出し用W i F i ルーターの調達について業者と調整を続けてきたが貸し出し実績が無かった。しかし、感染拡大により実際に必要となった今、品薄状態のため貸し出し可能な台数の確保が難しいとの回答があり、引き続き業者と調整をしている。</p>
市長	<p>予算は準備ができていますが、機材の確保ができないということか。</p>
学校教育課長	<p>そのとおりである。引き続き、業者と調整をしていく。</p>
市長	<p>本日の議題にはないが、現在、市内小・中学生の新型コロナウイルスの感染者が増えてきている。市ではコロナ対策会議を毎週月曜日に開催しているが、2学期の学校対応について、この場を借りて教育委員の皆様のご意見を伺いたい。</p>
教育長	<p>ご意見をいただく前に、臨時校長会において校長に指示する予定の原案を報告させていただく。</p> <p>まず、2学期最初の1週間は学校全体での活動やクラスを越えた活動等は行わず、クラス単位での授業や活動のみとする予定である。その後、感染状況を考慮しながら少しずつ学校内での活動範囲を広げていくが、市内・外の他校との交流活動等については実施しないよう指示する予定である。</p> <p>それと同時に、臨時休校の場合の対応についても早急に案を出していきたいと考えているところであり、そのためには、端末の活用は急務であると考えている。</p> <p>ご意見を伺いたい。</p>
猪股委員	<p>一斉休校になった場合は、各家庭内で端末を活用したオンライン授業を受けることになると思うが、貸し出し用W</p>

i f i ルーターの不足などの他、様々な理由で授業に参加できない状況に置かれる子供もいると思う。そのため、先生がオンライン授業を行うことと、教育アーカイブの充実を促進させていく必要があるのではないか。例えば、YouTubeなどの限定配信を使用すれば、W i f i がなくてもスマートフォンで授業を受けることは可能である。また、自分が好きな時間で授業を聴講できるはずである。先生方は大変だと思うが、リアルタイムでオンライン授業を行うと様々なトラブルが発生して授業が進められないことも想定されるため、バックアップとして、当面1ヶ月ぐらいの学習内容について、先生方が授業を録画してYouTubeなどにアップして、それを児童・生徒に見てもらえるように準備をした方がよいと思う。

ただし、I C T教育は対応できる子とできない子の教育格差を生む原因にもなるため、今年の春頃に行っていたようなプリントなどでフォローしたらどうか。

遠藤委員

家庭で対応できない子供は、学校で端末を使ってオンライン授業を受けたり、直接授業を受けたりしてもよいのではないか。その場合、登下校時の危険がないように対応を検討していただきたい。

今後は、平常時でも端末を使用した授業が増えてくると思うので、そのための練習や先駆けとして対応していただきたい。

また、プリントは子供たちも慣れていているため、同時に活用していただきたい。

秋山委員

一斉休校となると保護者の仕事の都合などの問題もあるため、学校での授業を希望する子供は受け入れるなど臨機応変に対応してはどうか。

学校での授業を希望する子供だけであれば、少人数になるため感染防止対策は十分出来るのではないかと思う。

山本委員

オンライン授業は、学校教育の中の一部は解決できると思うが、例えば、図工、体育、音楽などは置き去りにされてよいのか、子供同士が学びながら人間関係を作ることはどうなのか、オンライン授業を行えば大丈夫というわけではないことも考えていただきたい。

また、感染状況によると思うが、人数を区切って登校してもらおうなどの対応が可能であれば、できれば一斉休校は回避していただきたい。

市長

12歳以下はワクチン接種の対象になっていないため、感染の可能性が高く、実際に感染している子供もいる。

	<p>昨年春のような国主導の一斉休校は実施されないと思うが、感染状況に応じて学級閉鎖や学校閉鎖など個別に対応することになると思う。昨年春はどのような対応をしたか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>一日おきで登校するなど分散登校を実施した。</p>
<p>市長</p>	<p>まもなく2学期が始まるため、早急に対応を検討しなければならない。幼稚園、保育所、学童保育についても合わせて検討する必要がある。</p> <p>昨年の一斉休校での経験も生かし、取り残される子供が生じないように丁寧に対応をする必要がある。</p>
<p>猪股委員</p>	<p>昨年の春の一斉休校により、子供たちの心身に与えた影響について調査結果が出ている。加須市では、幸い痛ましい事件がなかったが、子供たちのメンタルケアについて課題が残ったので、十分な配慮をしていただきたい。</p> <p>I C T環境が整ったので、少なくとも1日1回、ホームルームを開き、アクセスできる子供だけでも友達や先生の顔が見られるようにすれば、子供たちの孤立感や不安感が軽減できると思うので、実施について検討していただきたい。</p> <p>今までのI C T活用は、主に授業での活用である。授業以外での活用について、いろいろチャレンジができるチャンスだと思うので、先生方も工夫していただきたい。</p>
<p>市長</p>	<p>私と教育長で、1学期末にI C Tを使って小学校全クラスとオンライン交流を行った。有意義な時間だった。</p> <p>次の議題に移りたい。</p> <p>議題（1）「公立学校適正規模・適正配置についての意見交換」について事務局から説明を。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>（資料1と2について説明）</p>
<p>こども保育課長</p>	<p>（資料3について説明）</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>（資料4について説明）</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>（資料5と6について説明）</p>
<p>こども保育課長</p>	<p>（資料7について説明）</p>
<p>福田教育長職務</p>	<p>元和小学校の普通教室確保のため、保健室を図書室の場</p>

代理者	所に移動させた場合に屋外との連絡が悪くなってしまいうという課題があるが、具体的にはどのような状況になっているのか。
教育総務課長	保健室は屋外からの連絡に適した場所にある。図書室の場所に移動させることについて検討していたが、今年度、現地を確認したところ、水回りの問題など移動させることは困難であることが判明したため、現状維持としたい。
福田教育長職務代理者	保健室は、校庭に面しており、子供がケガをした際にすぐに入室できる場所、屋外の状況が把握できる場所に設置するべきと考える。現状維持でよかったと思う。
遠藤委員	<p>元和小学校区内は、新築住宅が増え、商業施設もできるなど、年々人口が増加している。資料4の施設整備案については、案1の学校敷地内に別棟に校舎を建設して教室を確保していただきたい。</p> <p>将来的に人口が減少した場合には、地域のコミュニティ施設として活用できるのではないかと考える。</p> <p>なお、元和小学校は昔から水はけがよくない場所である。現在は改善されているかもしれないが、別棟の建設場所については熟考していただきたい。</p>
市長	<p>近隣市では小・中学校の統廃合を進めているが、加須市では統廃合は行わない考えである。</p> <p>人口増加の要因の一つは区画整理である。ただし、一時的には増加するものの、将来的には減少してしまうのが実情である。やむを得ず統廃合となった場合には、併せてスクールバスの導入も検討しなければならないと考える。</p>
遠藤委員	元和小学校の通学路となっている文化体育館の周辺は歩道がないため、改善をしていただきたい。
教育長	安全を確保するため、通学路の変更について検討を進めている。
市長	令和4年4月までに変更が出来るよう、早めに対応してほしい。
猪股委員	<p>大越小学校を訪問させてもらったが、小規模校ならではのいろいろな文化があり、とても素晴らしかった。小規模校のデメリットについては、ICTで他校とも交流もできるため十分に補えると思う。</p> <p>市立幼稚園について申し上げるが、加須市の市立幼稚園</p>

	<p>の文化は素晴らしいと思う。共働き世帯が増えて幼稚園の必要性について賛否両論あると思うが、幼稚園を訪問してみて幼稚園教育ならではの素晴らしさを実感した。児童数が減少したから即休園や統廃合ではなく、可能な限り現状維持を希望する。</p>
秋山委員	<p>大越小学校を訪問したが、子供たちがすごく落ち着いて勉強していたという印象が強く残っている。</p> <p>併せて、大越幼稚園も訪問したが、園児が増加しており教室が不足している状況であった。その一方で、樋遣川幼稚園は園児が減少してしまっている。大越地域と樋遣川地域は同じような地域だと思っていたが、園児数に差が生じている要因が分かれば教えていただきたい。</p>
こども保育課長	<p>樋遣川幼稚園は9名に対して、大越幼稚園は29名である。地域内の児童数の差もあるが、大越幼稚園には市立幼稚園がない大和根地域から通う園児が多い。また、保護者同士の情報交換などにより、大越幼稚園への入園を希望する方が多いと聞いている。</p> <p>令和2年度中に、両園の耐震化工事を行った。併せて、統合について保護者との意見交換を行ったが、どちらの保護者からも現状のまま存続を希望する声が多かった。</p>
教育長	<p>市立幼稚園にも通園区域が定められているが、大和根地域の子供については、地域内に市立幼稚園がないため、どの地域の幼稚園にも通うことができる。</p>
市長	<p>適正規模・適正配置について、国の基準もあると思うが地域の状況も踏まえてよく検討しなければならない。</p> <p>次に議題以外のご意見やご要望があれば伺いたい。</p>
遠藤委員	<p>2学期の初めに心を病み、自殺者が増加する傾向にあるという新聞記事を目にした。子供のメンタルケア、声かけを積極的に行っていただきたい。</p>
学校教育課長	<p>登校状況を把握し、カウンセラーや教育センターのケースワーカーとつないで、学校と連携を取りながら注視していきたい。</p>
市長	<p>前回会議で委員の皆様からのご意見を「人づくりプラン」に反映するとのことであったが、どのような結果になったのか。</p>

生涯学習部長

委員の皆様からいただいたご意見は、庁内会議を開催して一つ一つ検討し、反映結果等を一覧表にまとめ、2月17日開催の教育委員会定例会で報告をさせていただきました。

事務局

次回の会議は、3月頃を予定している。
日程については調整して、別途お知らせする。

【閉会】

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和3年9月24日

署名 秋山 哲也